I-28

市庁舎建設に向けた計画･設計コンセプトに関する研究
―「地域と市民に開かれた庁舎」の把握―
A Study on the Planning and Design Concept for City Hall Construction
―The Grasp of the City Hall Opened by Region and the Citizens―

○島田かおり[1]，横内憲久[2]，岡田智秀[3]
*Kaori Shimada[1], Norihisa Yokouchi[2], and Tomohide Okada[3]

Abstract: The purpose of this research is to clarify the planning and design concept for New City Hall construction. Reading the method of research, we analyzed the vertical publication of architecture. As a result, we grasped various landscape keywords, design concepts and space elements for the New City Hall planning.

１．はじめに―高度経済成長期の 1960 年代に建設された庁舎をはじめ，多くの庁舎では老朽化や業務増加に伴う狭あい化が進んでおり，新庁舎建設の動きが高まっている．この新庁舎建設にあたっては，庁舎を「職員の業務空間」とすることはもちろんのこと，「住民の集う場」としても捉えるといった「住民のための役場づくり」や「市民の身近な存在としての公共建築」が求められている[1][2]．そこで本稿では，市民にとって身近な公共建築物である庁舎建築の計画･設計コンセプトとして重要となる「地域と市民に開かれた庁舎」の考え方の傾向を捉える．

２．「開かれた庁舎」の調査方法―本稿では，近年注目されている「地域と市民に開かれた庁舎建築」の考え方を捉えるため，2000 年以降に発行された建築専門誌※1 のうち，庁舎建築の記載数が最も多かった「近代建築[3]」の計 57 施設･64 件を分析対象とした．なお，本研究において警察庁舎･消防庁舎および構造計画･設備計画･施工計画の記述は分析対象から除外した．

２－１．「地域への開放性」―「地域への開放性」を把握するため，資料[3]より「庁舎の敷地とその周辺環境の関係性」の記述を抽出し，その際の留意点を整理する．

２－２．「市民への開放性」―資料[3]から，市民が利用可能な空間のうち「積極的な市民交流や利用を意図して設けられた機能」と，開放的空間を目指して設計された「建築内部空間」の２項目を抽出し，庁舎事例ごとに整理することで「市民への開放性」の考え方を捉える．

３．結果および考察

３－１．「地域への開放性」―「地域への開放性」における配慮事項は，「建築計画」と「ランドスケープ計画」の２項目に大別することができた(Table１)．以降では，これら２項目に関して特徴を述べる．

（１）建築計画―「建築計画」は，「建築形態」「配置計画」「素材」「色彩計画」「その他」の５項目に細分類でき，計 15 の配慮事項を抽出した(Table１)．なかでも，該当事例の多い事項は「シンボル性」「地場材の利用」であった．また庁舎事例ごとにみると，多くの配慮事項が把握できた事例は「栃木県庁舎（７事項）」と「住吉複合施設（６事項）」であり，「地域への開放性」が考慮された好事例と言えるが，どちらも「シンボル性」の記載は見られなかった．これらより，「地域への開放性」としてはシンボル性の追求もさることながら，周辺の建築物や環境に馴染むような計画･設計を行うことで，「市民の身近な存在としての庁舎建築」が実現できると考える．

（２）ランドスケープ計画―「ランドスケープ計画」は，「水辺への配慮」「景観配慮」「植栽計画」「その他」の４項目に細分類でき，計 13 種類の配慮事項を抽出した(Table１)．特に，地域の独自性を演出する「景観配慮」は多くの事例において見受けられ，新庁舎建設の際は特に留意すべき点であることを把握した．

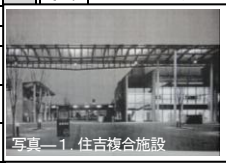
３－２．「市民への開放性」―「市民への開放性」は計 39 事例把握でき，特に「建築物の空間」は「空間構成」「平面プラン」の２項目に分類することができた(Table2)．また，「市民交流･市民利用を意図して設けられた機能」では「ロビー」などのオープンスペースを設けること，「建築物の空間」では「吹抜」などの大空間を設けることにより，多くの事例において「市民への開放性」が実現されていた．そのなかでも「１．立川市庁舎」は，道路側に設けられた市民が利用できる「ギャラリー」としての機能も有する「テラス」より，行政と市民の交流の場となる「市民ロビー」へアプローチできるなど，抽出された要素が複合的に採用されている好事例であった．

４．今後の展開―以上より，「地域･市民に開かれた庁舎」では地域独自の自然環境や景観資源に留意するとともに，市民交流･市民利用を促す機能を付加し，その空間には吹抜を設けるなどの配慮が注目されていることを捉えた．今後は本稿をもとに市庁舎の提案を行う．

1：日大理工・院・海建　2：日大理工・教員・建築　3：日大理工・教員・海建

Table1. Attention things of surroundings around the site.[3](This is the original graph by authors.)　※表中（事例名）に示す数字番号（1～3）は，写真番号に対応するものである．

分類		キーワード(事例数)	事例名
建築計画	建築形態	シンボル性(10)	つくば市新庁舎/川越町庁舎/加古川総合庁舎/函南町役場新庁舎/東大阪市庁舎/菰野町庁舎/精華町庁舎・図書館/仁尾町市庁舎/掛川市庁舎/香川県新庁舎
		周辺の伝統的建築物の工法や構成の採用(6)	川越町庁舎/石川県庁舎/九段第3合同庁舎･千代田区役所本庁舎/浦添市庁舎/京都労働局庁舎/精華町庁舎･図書館
		周辺建築物と調和したボリューム(5)	1. 住吉複合施設/栃木県庁舎/3. 野々市町役場新庁舎/波浪区役所･波浪保健センター/香川県新庁舎
		周辺地形を活かしたボリューム(5)	吉井町役場庁舎/東吉野村庁舎および住民ホール/浦添市庁舎/掛川市庁舎/東灘区総合庁舎
		周辺樹木に馴染むボリューム(2)	2. 立川市庁舎/1. 住吉複合施設
		周辺建築物(構造物構成の採用(2)	和歌山県庁南別館/東灘区総合庁舎
		旧庁舎イメージの継承(2)	石川県庁舎/栃木県庁舎
	配置計画	オープンスペースの確保(9)	1. 住吉複合施設/九段第3合同庁舎･千代田区役所本庁舎/栃木県庁舎/大阪中之島合同庁舎/京都市東山区総合庁舎/東大阪市庁舎/小松地方合同庁舎/茨城県庁舎/東灘区総合庁舎
		周辺のオープンスペースとの連続(9)	1. 住吉複合施設/九段第3合同庁舎･千代田区役所本庁舎/栃木県庁舎/大阪中之島合同庁舎/京都市東山区総合庁舎/大府市庁舎/小松地方合同庁舎/茨城県庁舎/青森県庁舎北棟
	素材	地場材の利用(10)	2. 立川市庁舎/川越町庁舎/加古川総合庁舎/1. 住吉複合施設/栃木県庁舎/明和町役場新庁舎/3. 野々市町役場新庁舎/山梨県庁舎本館/茨城県庁舎/青森県庁舎北棟
		旧庁舎イメージの継承(3)	石川県庁舎/栃木県庁舎/仁尾町市庁舎
		伝統工芸品の利用(2)	鈴鹿市庁舎/3. 野々市町役場新庁舎
	色彩計画	周辺の建築物と調和した色彩(4)	岡崎市役所東庁舎/明和町役場新庁舎/青森県庁舎北棟/東灘区総合庁舎
		歴史に配慮した色彩(4)	1. 住吉複合施設/栃木県庁舎/3. 野々市町役場新庁舎/仁尾町庁舎
	その他	自然環境を活かした省エネルギー手法(4)	つくば市新庁舎/青梅市庁舎/六日町総合庁舎/仁尾町市庁舎
ランドスケープ計画	水辺への配慮	水辺をイメージさせるオープンスペース(3)	川越町庁舎/大府市庁舎/東灘区総合庁舎
		水辺へ連続するオープンスペース(2)	九段第3合同庁舎･千代田区役所本庁舎/大阪中之島合同庁舎
		隣接した水辺空間と一体の整備(2)	東吉野村庁舎および住民ホール/大阪中之島合同庁舎
	景観配慮	地域イメージの創出(8)	1. 住吉複合施設/栃木県庁舎/波浪区役所･波浪保健センター/京都市東山区総合庁舎/大府市庁舎/長柄町役場/茨城県庁舎/東灘区総合庁舎
		周辺景観への眺望(7)	九段第3合同庁舎･千代田区役所本庁舎/栃木県庁舎/東吉野村庁舎および住民ホール/菰野町庁舎/あきる野市庁舎/小松地方合同庁舎/香川県新庁舎
		周辺からの眺望(5)	つくば市新庁舎/函南町役場新庁舎/東吉野村庁舎および住民ホール/東灘区総合庁舎
		周辺建築物との連続性(4)	岡崎市役所東庁舎/篠山市民文化センター/菰野町庁舎/青森県庁舎北棟
		周辺の自然環境の活用(4)	群馬県庁舎/あきる野市庁舎/茨城県庁舎/掛川市庁舎
		周辺の景観資源へ向けた軸線(2)	つくば市新庁舎/栃木県庁舎
		周辺景観との調和(2)	菰野町庁舎/東灘区総合庁舎
		周辺の樹木に馴染むボリューム(2)	2. 立川市庁舎/1. 住吉複合施設
	植栽計画	地域の植栽の利用(2)	1. 住吉複合施設/明和町役場新庁舎
	その他	風土や文化の継承(3)	栃木県庁舎/鈴鹿市庁舎/東灘区総合庁舎


写真―1. 住吉複合施設

写真―2. 立川市庁舎

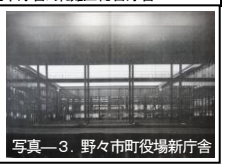

写真―3. 野々市町役場新庁舎

Table2. The describes about openness seen at each Architecture of City Hall.[3] (This is the original graph by authors.)

No	事例名	竣工年	市民交流･市民利用を意図して設けられた機能																			建築物の空間																	合計(件)
																						空間構成															平面プラン					
			ラウンジ･ロビー	広場	情報提供コーナー	エントランスホール	市民ホール	レストラン	市民ギャラリー	展望室	カフェ	市民ロビー	プラザ	多目的ペースト	屋上庭園	中庭	イベントスペース	会議室	キッズコーナー	売店	その他	吹抜	トップライト	アトリウム	視認性	連続したオープンスペース	大開口部	テラス･デッキ	連続したパブリックスペース	カーテンウォール	低層部の開放	ピロティ	モール	ガラスボックス	ゲート性	フレキシブルな空間構成	オープンプラン	大平面	移動動線の集約化	その他	
1	立川市庁舎	2010	●			●			●			●						●				●						●								●		●			9
2	つくば市新庁舎	2010			●			●											●			●																			4
3	青梅市庁舎	2009	●									●																													2
4	九段第3合同庁舎･千代田区役所本庁舎	2009	●			●	●	●					●													●															6
5	加古川総合庁舎	2008	●		●				●					●													●				●				●						7
6	香川県新庁舎	2007	●	●						●																		●	●		●	●									7
7	住吉複合施設	2007	●	●	●				●			●	●									●				●									●						9
8	栃木県庁舎	2007	●																		●	●	●	●	●	●															7
9	鈴鹿市庁舎	2006	●									●										●	●														●	●				6
10	函南町役場新庁舎	2005	●							●												●			●																4
11	明和町役場新庁舎	2005																				●			●						●										3
12	西成区役所	2004	●			●									●																										3
13	野々市町役場新庁舎	2004	●		●		●							●		●						●			●																7
14	京都労働局庁舎	2003				●															●	●	●		●	●															6
15	東大阪市庁舎	2003	●					●	●	●												●				●					●										7
16	大隅合同庁舎	2002		●		●																																			2
17	菰野町庁舎	2002	●			●				●																													●		4
18	小松地方合同庁舎	2002	●					●		●	●										●											●									6
19	篠山市民センター	2002											●									●		●																	3
20	長柄町役場	2002	●				●		●													●																			4
21	波浪区役所･波浪保健所	2002	●		●				●						●																					●					5
22	利府町市民交流館･庁舎	2002	●			●								●							●												●								5
23	あきる野市庁舎	2001					●																●	●						●											4
24	大阪市庁舎	2001	●					●			●												●		●		●														6
25	大阪中之島合同庁舎	2001			●			●												●			●	●																	5
26	精華町庁舎･図書館	2001			●		●				●												●		●		●									●					7
27	西成合同庁舎	2001	●																				●			●			●												4
28	山田町役場	2001	●	●																			●	●		●															5
29	青森県庁舎北棟	2000					●																				●														2
30	さいたま新都心合同庁舎	2000		●				●									●					●		●				●	●												7
31	仁尾町庁舎	2000		●												●							●																		3
32	東灘区総合庁舎	2000		●																	●	●					●														4
33	茨城県市町村会館	1999																						●	●																2
34	浦添市庁舎	1999					●															●																			2
35	群馬県庁舎	1999																			●																				1
36	熊本県庁新庁舎	1997		●																																					1
37	東吉野村庁舎および住民ホール	1997																							●		●														2
38	掛川市庁舎	1996																						●													●			●	3
39	茨城県庁舎	1995		●							●						●						●	●																	5
合計(件)			20	9	7	7	7	7	6	5	4	4	3	3	2	2	2	1	1	1	6	15	11	9	9	7	6	3	3	3	2	2	1	1	1	4	2	1	1	1	

【補注】

※1．2000 年以降に発行された近代建築･日経アーキテクチュア･新建築･建築雑誌の計 4 雑誌を調査した結果，庁舎建築の記載数はそれぞれ 64 件，49 件，34 件，9 件であった．

【引用･参考文献】

［1］日経 BP 社:「日経アーキテクチュア 1996 年 6 月 17 日号」, 日経 BP 社, pp119～139, 1996. 6／［2］岩見沢市･北海道旅客鉄道株式会社:「岩見沢複合駅舎―ひとつのレンガがまちをつくる―」, 2010. 4／［3］株式会社近代建築社:「近代建築」, 株式会社近代建築社, 2000. 1～2010. 9